

家庭部門のCO₂排出実態統計調査 (環境省)の結果分析【参考】

● 概要

〈背景〉

- ・ 札幌市では、家庭部門からのCO₂排出量が全体の4割弱を占めていることから、家庭部門における取組が重要と考え取り組んでいる
- ・ 家庭部門におけるエネルギー消費量やCO₂排出量に関して、全国・全道との詳細な比較をこれまで行っていなかったため、環境省の「家庭部門のCO₂排出実態統計調査」データを入手し、結果分析を実施した

〈分析にあたっての留意点〉

- ・ 令和2年度結果については速報値データを利用した
- ・ 統計処理については、回答への重みづけ（得られたサンプルから母集団を推計する方法）はせず、生データをそのまま利用した

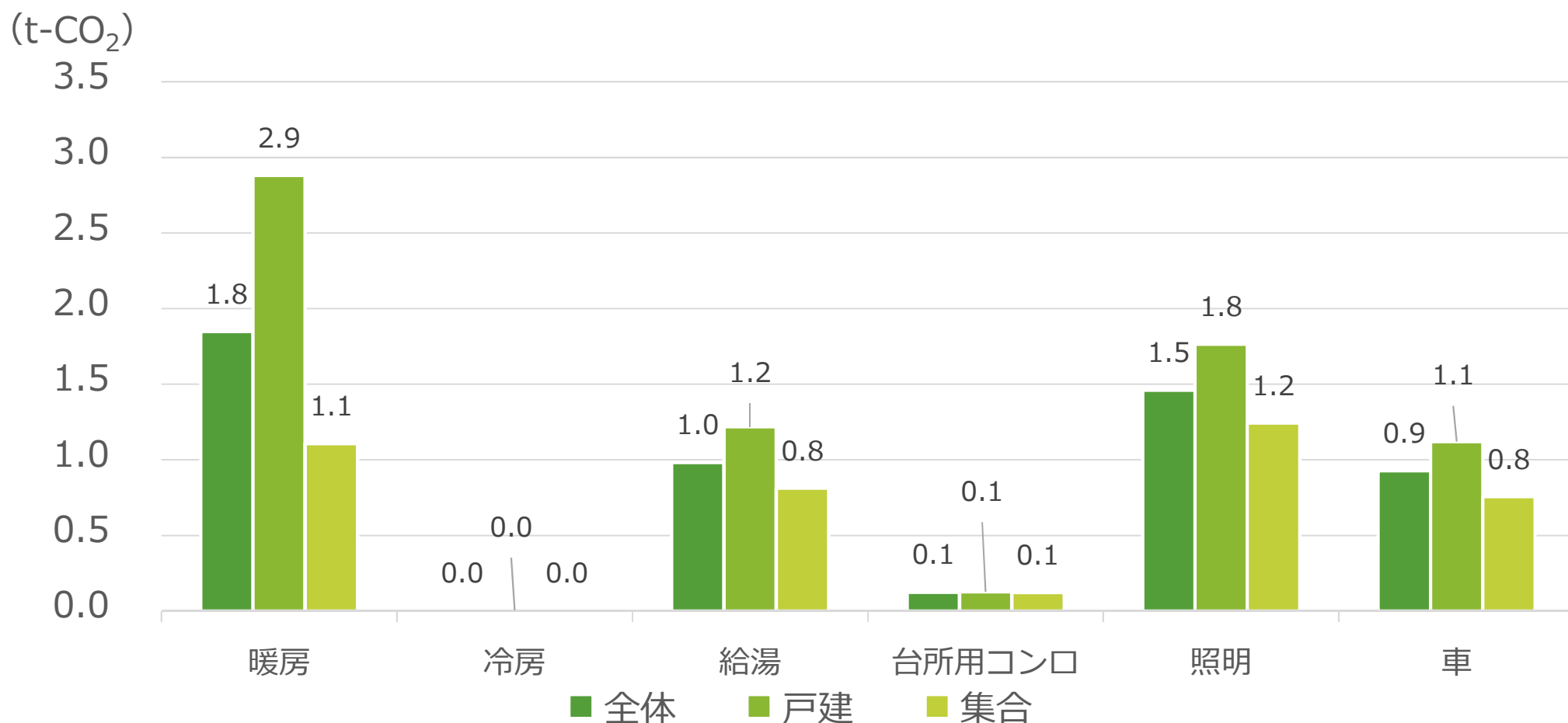
〈参考〉

- ・ 家庭部門のCO₂排出実態統計調査
<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/ghg/kateiCO2tokei.html>

●用途別CO₂排出量（1世帯あたり：令和2年度）

《札幌市内の戸建・集合の比較》

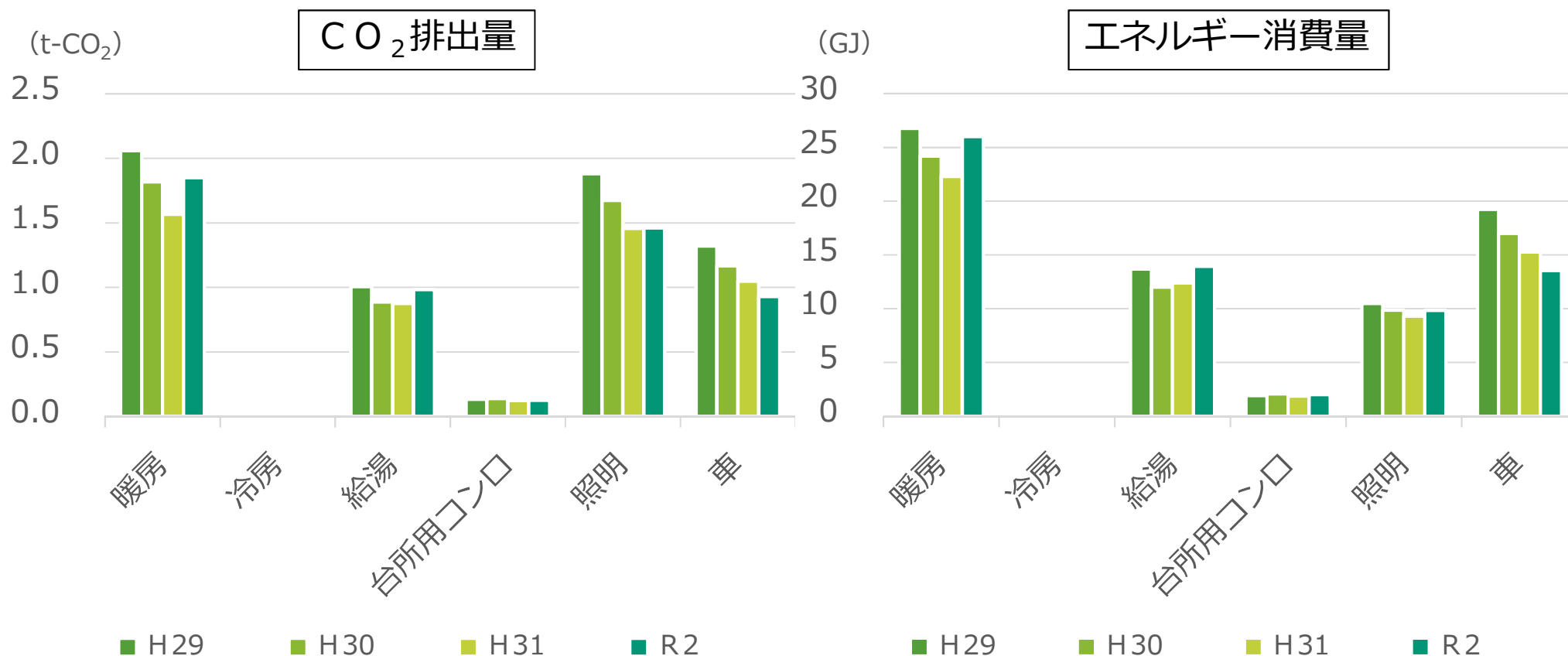
- > 暖房によるCO₂排出量は戸建が集合の2.5倍超
- > 概ね戸建の方が集合よりもCO₂排出量が多い



●用途別CO₂排出量とエネルギー消費量（1世帯あたり：経年）

《札幌市》

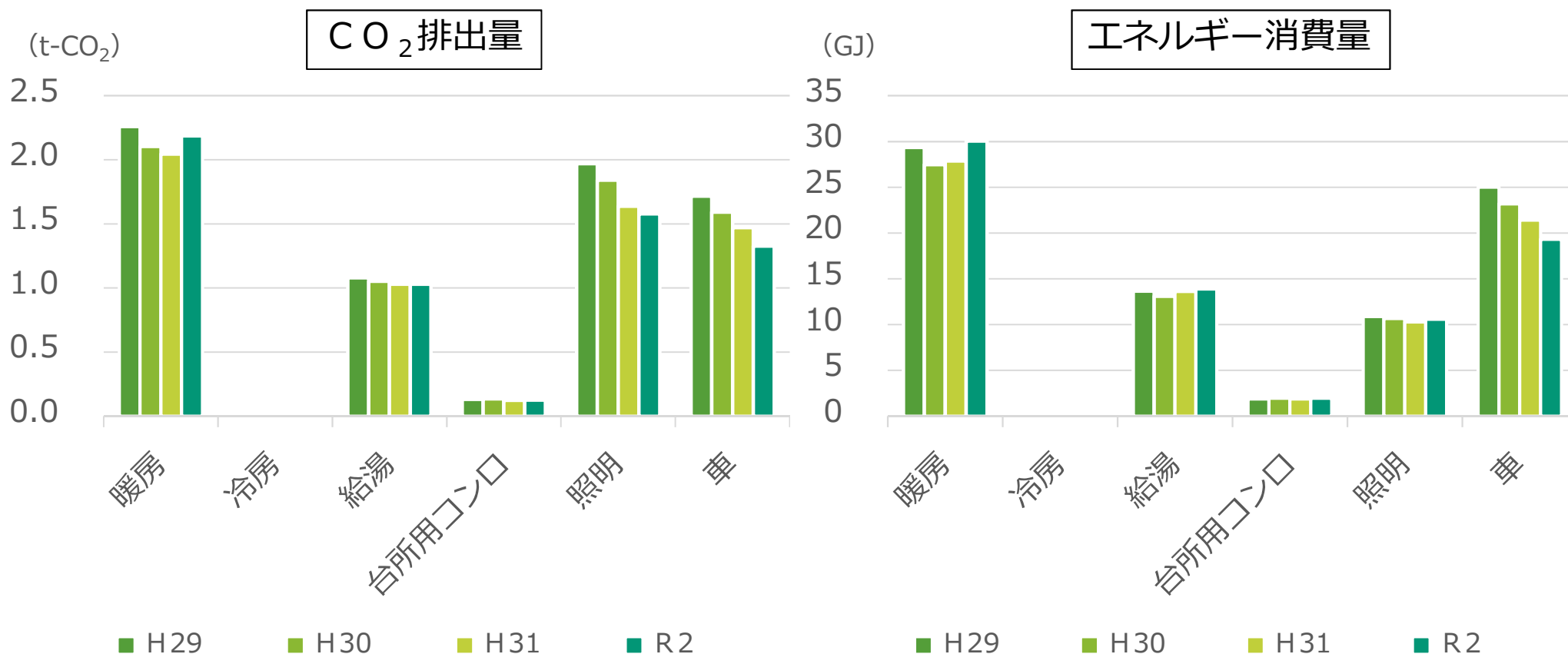
- ＞用途別CO₂排出量とエネルギー消費量の傾向はおおむね一致
- ＞照明については、エネルギー消費量横ばいだが、CO₂排出量が減少していることから、排出係数改善が考えられる
- ＞車に関してCO₂排出量、エネルギー消費量ともに減少傾向



● 用途別CO₂排出量とエネルギー消費量（1世帯あたり：経年）

《北海道》

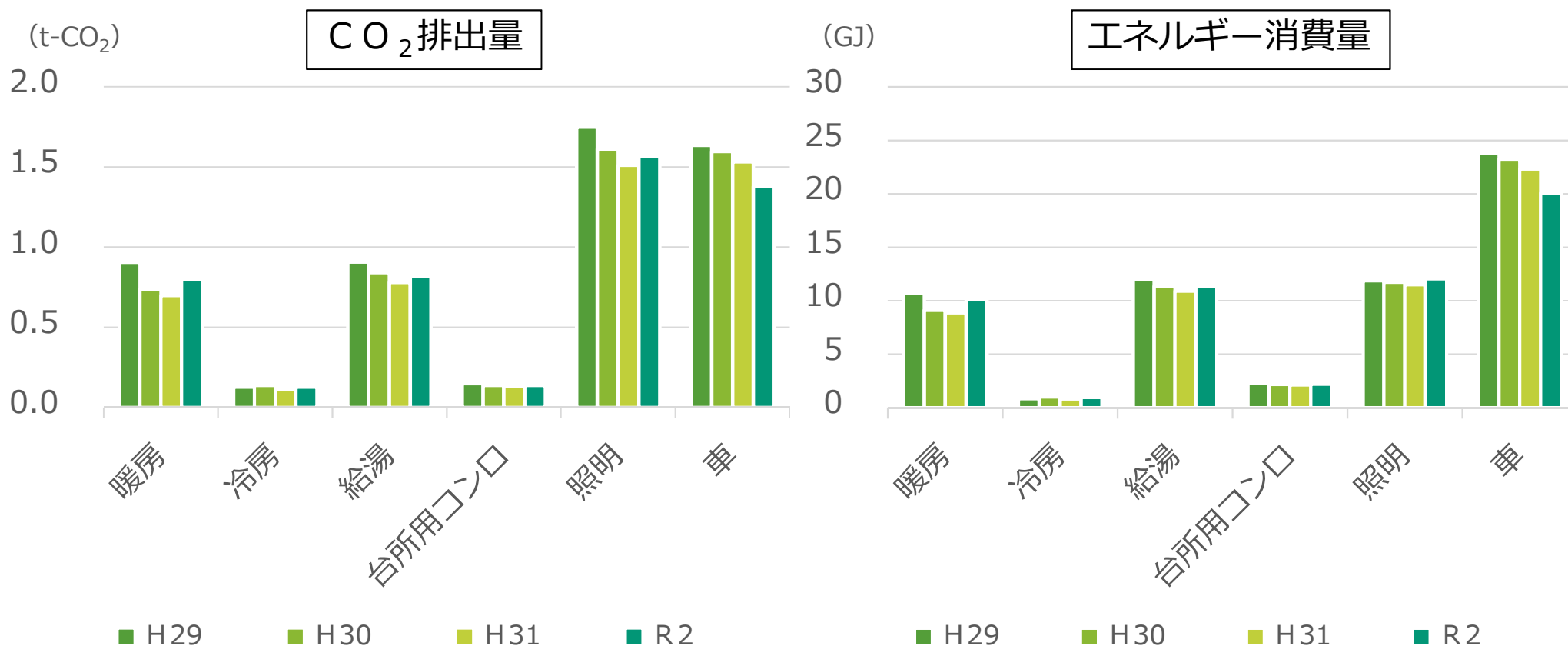
- ＞用途別CO₂排出量とエネルギー消費量の傾向はおおむね一致
- ＞照明については、エネルギー消費量横ばいだが、CO₂排出量が減少していることから、排出係数改善が考えられる
- ＞車に関してCO₂排出量、エネルギー消費量ともに減少傾向



●用途別CO₂排出量とエネルギー消費量（1世帯あたり：経年）

《全国》

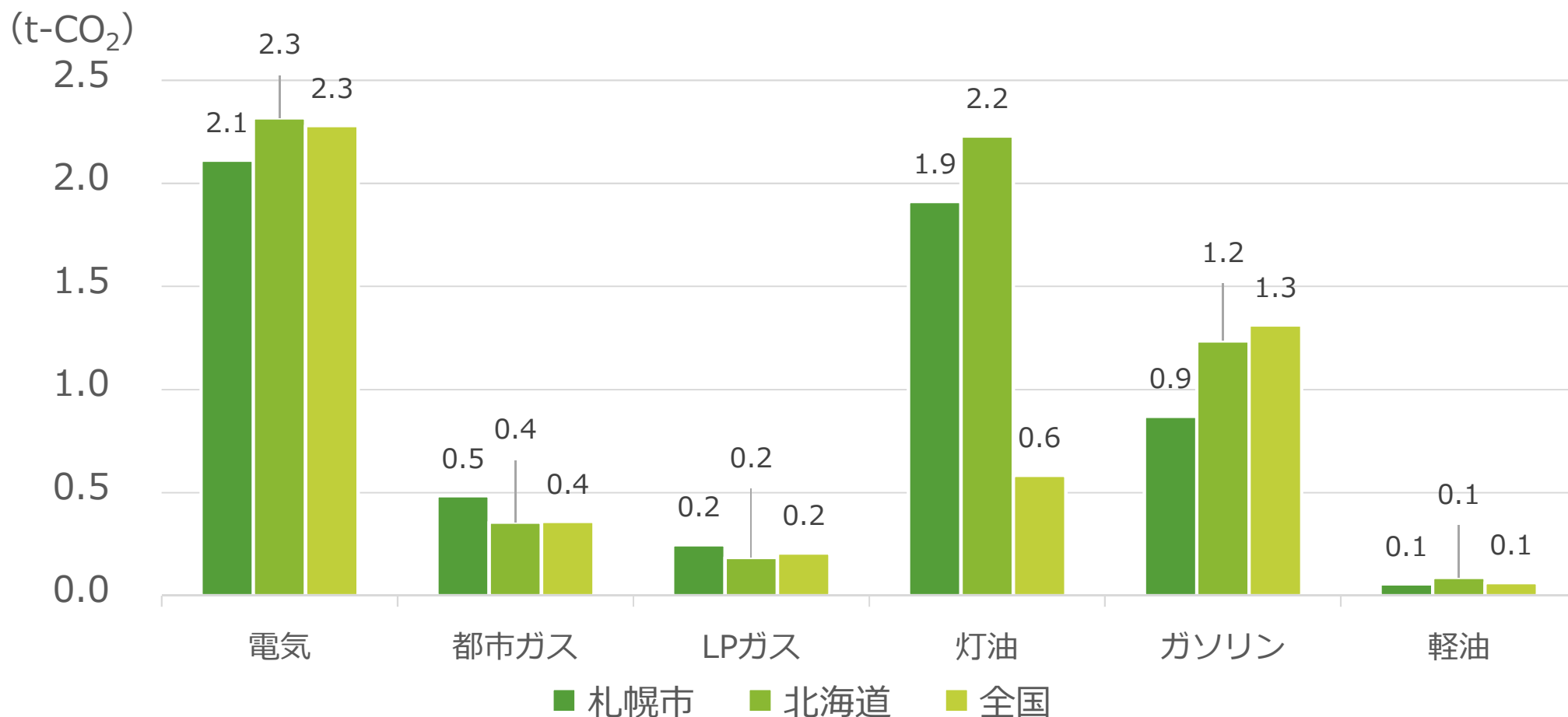
- ＞用途別CO₂排出量とエネルギー消費量の傾向はおおむね一致
- ＞照明については、エネルギー消費量横ばいだが、CO₂排出量が減少していることから、排出係数改善が考えられる
- ＞車に関してCO₂排出量、エネルギー消費量ともに減少傾向



● エネルギー種別CO₂排出量（1世帯あたり：令和2年度）

《札幌市・北海道・全国の比較》

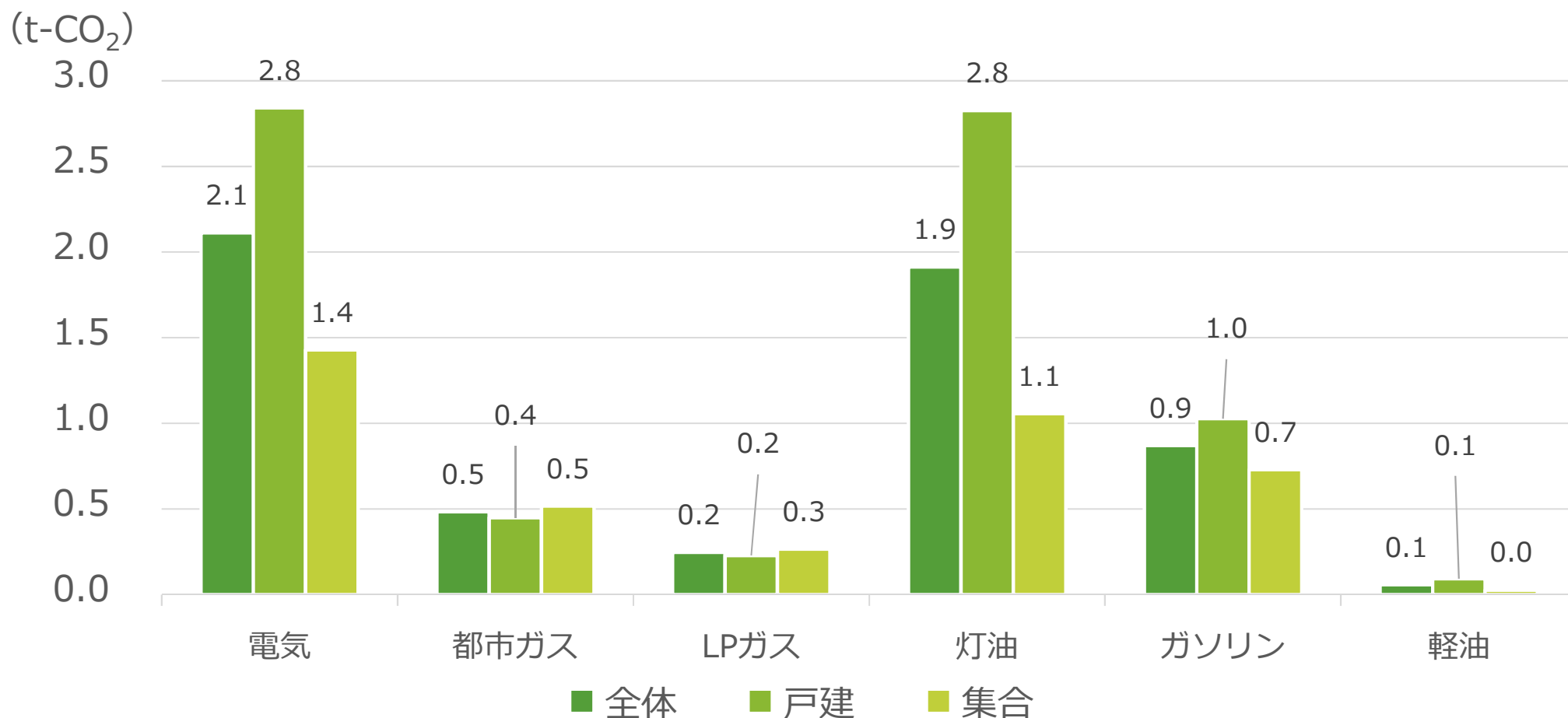
- ＞ 札幌市及び北海道は全国に比べ灯油によるCO₂排出量が多い
- ＞ 札幌市のガソリンによるCO₂排出量は北海道及び全国に比べ少ない



● エネルギー種別CO₂排出量（1世帯あたり：令和2年度）

《札幌市内の戸建・集合の比較》

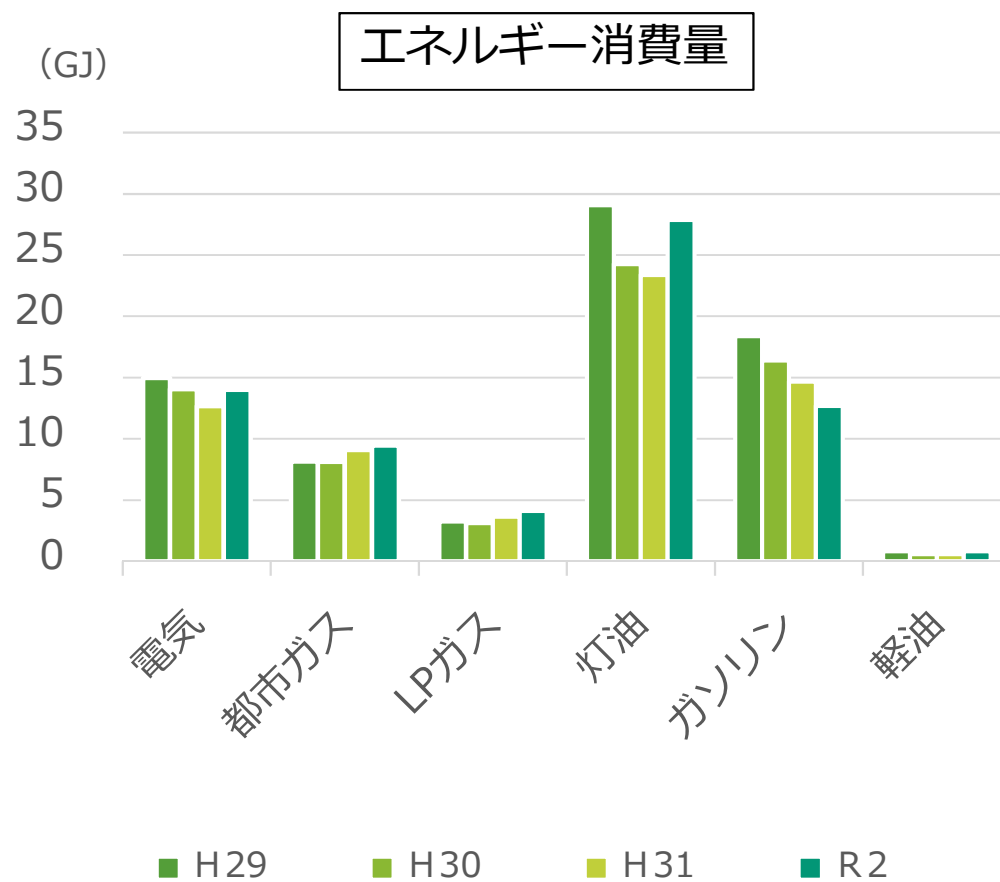
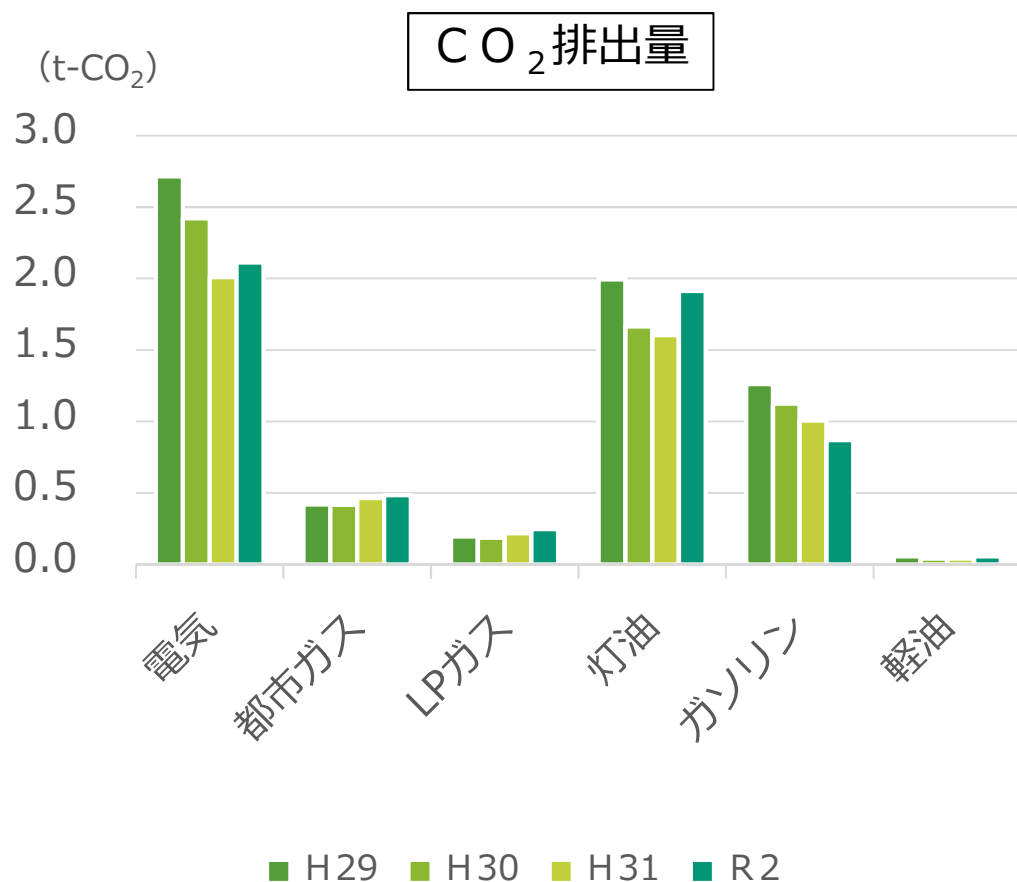
- ＞電気、灯油によるCO₂排出量はともに戸建が集合の2倍以上
- ＞都市ガス、LPガスについては集合の方がCO₂排出量が多い



● エネルギー種別CO₂排出量とエネルギー消費量（1世帯あたり：経年）

《札幌市》

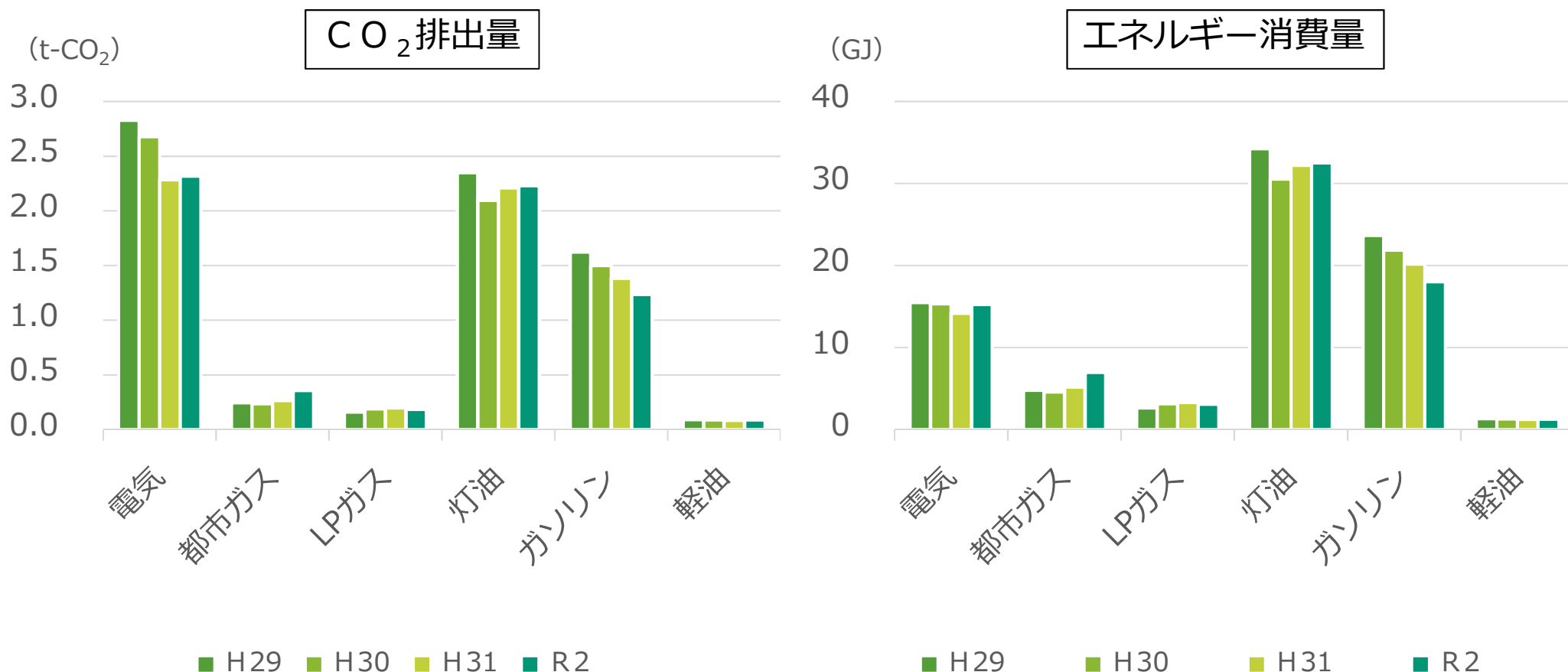
- ＞ エネルギー種別CO₂排出量とエネルギー消費量の傾向はおおむね一致
- ＞ 電気については、エネルギー消費量横ばいだが、CO₂排出量が減少していることから、排出係数改善が考えられる



●エネルギー種別CO₂排出量とエネルギー消費量（1世帯あたり：経年）

《北海道》

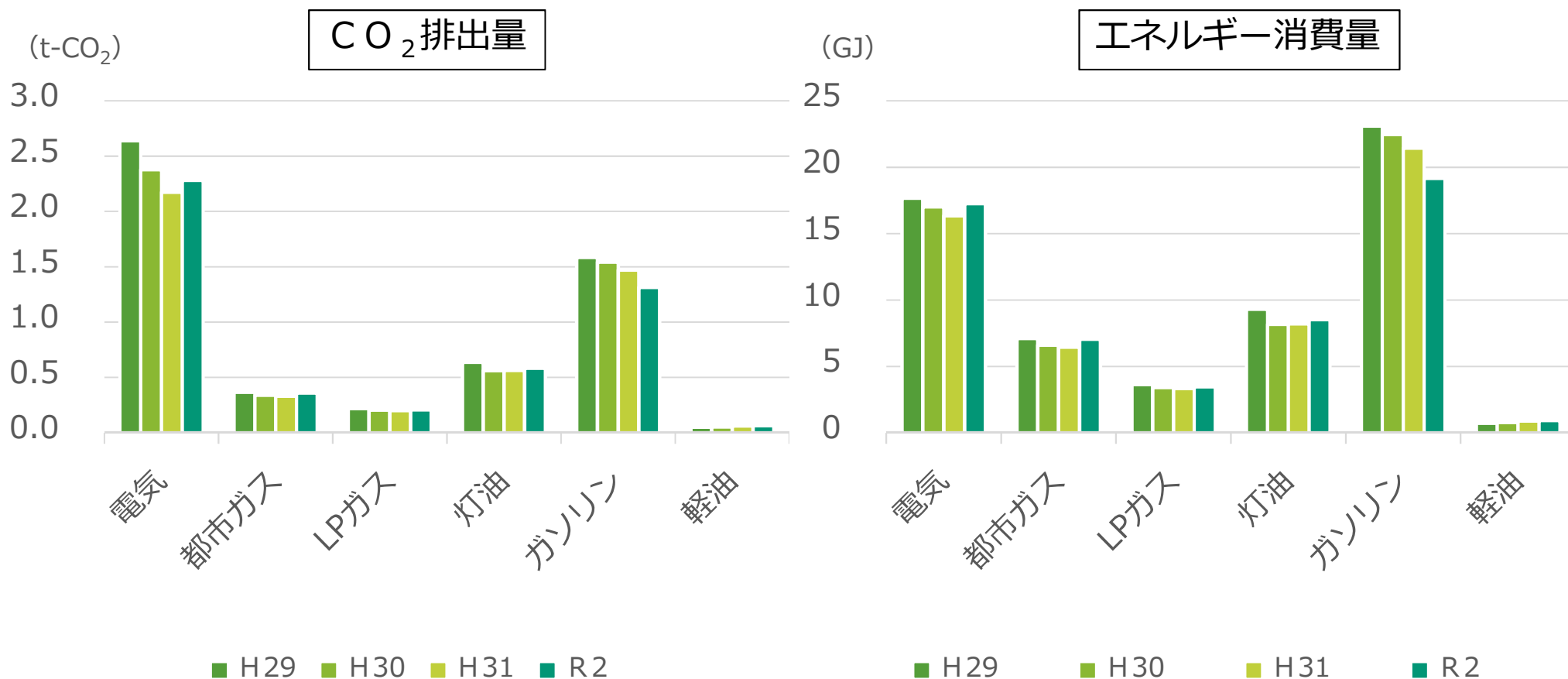
- ＞エネルギー種別CO₂排出量とエネルギー消費量の傾向はおおむね一致
- ＞電気については、エネルギー消費量横ばいだが、CO₂排出量が減少していることから、排出係数改善が考えられる



●エネルギー種別CO₂排出量とエネルギー消費量（1世帯あたり：経年）

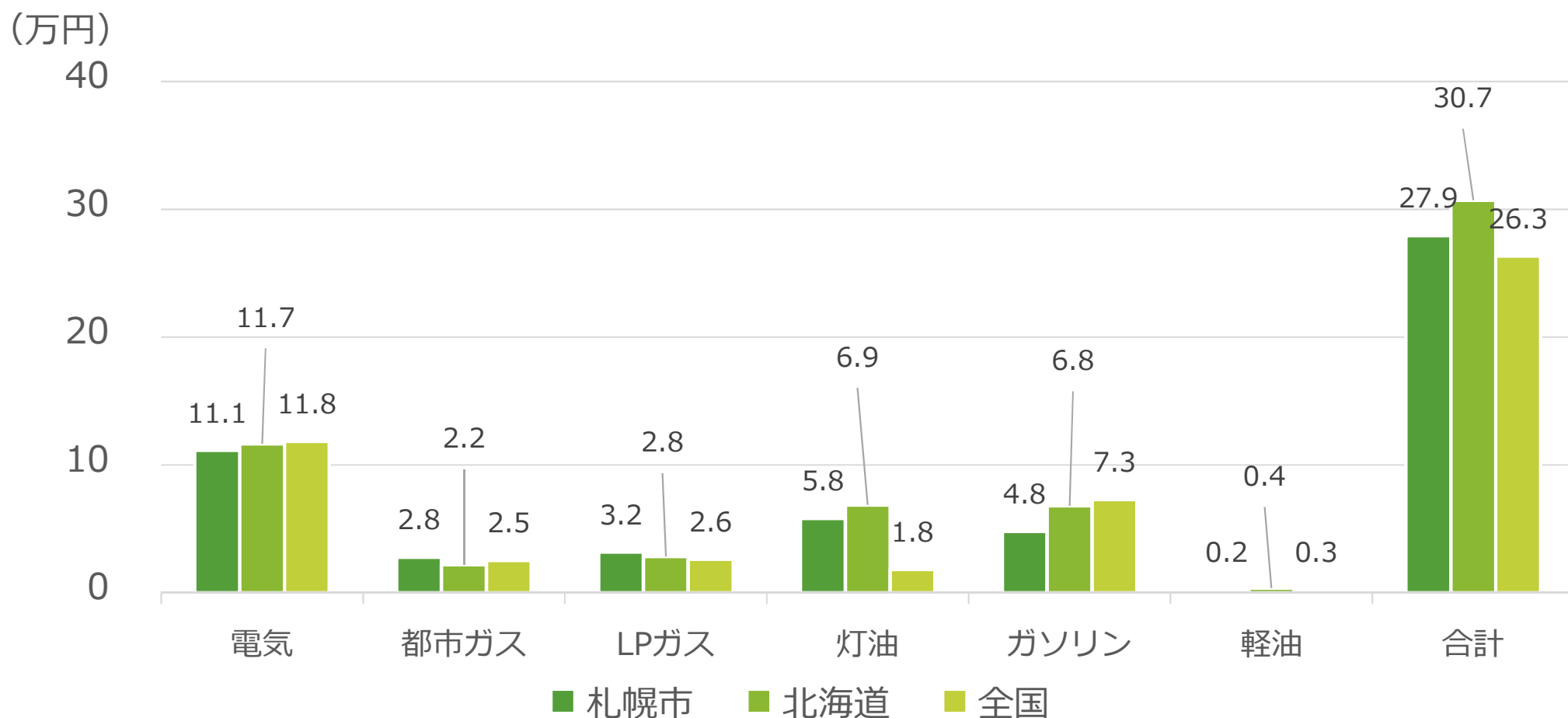
《全国》

- ＞エネルギー種別CO₂排出量とエネルギー消費量の傾向はおおむね一致
- ＞電気については、エネルギー消費量横ばいだが、CO₂排出量が減少していることから、排出係数改善が考えられる



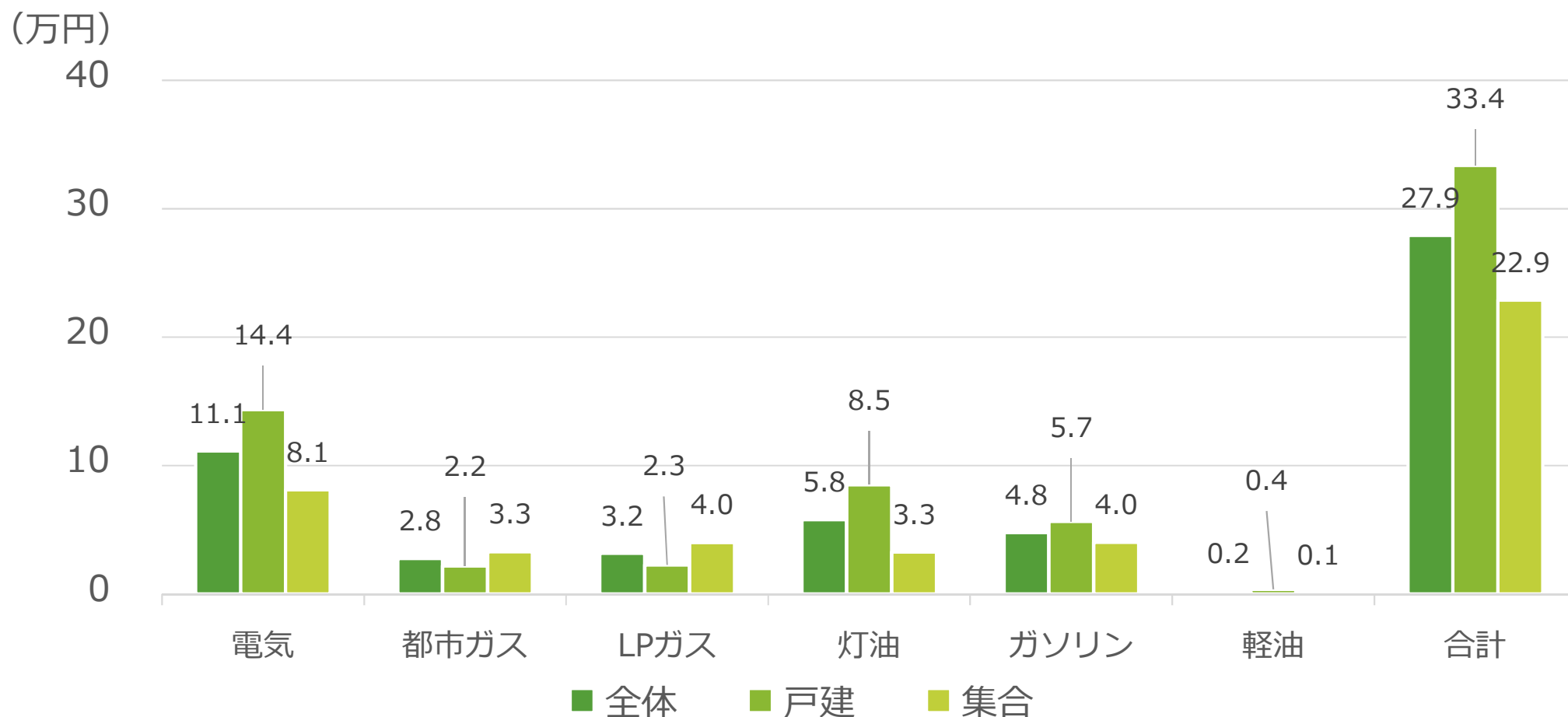
● エネルギー種別支払い代金（1世帯あたり：令和2年度）

《札幌市・北海道・全国の比較》
＞ 札幌市及び北海道は全国に比べ灯油に係る費用が多い



● エネルギー種別支払い代金（1世帯あたり：令和2年度）

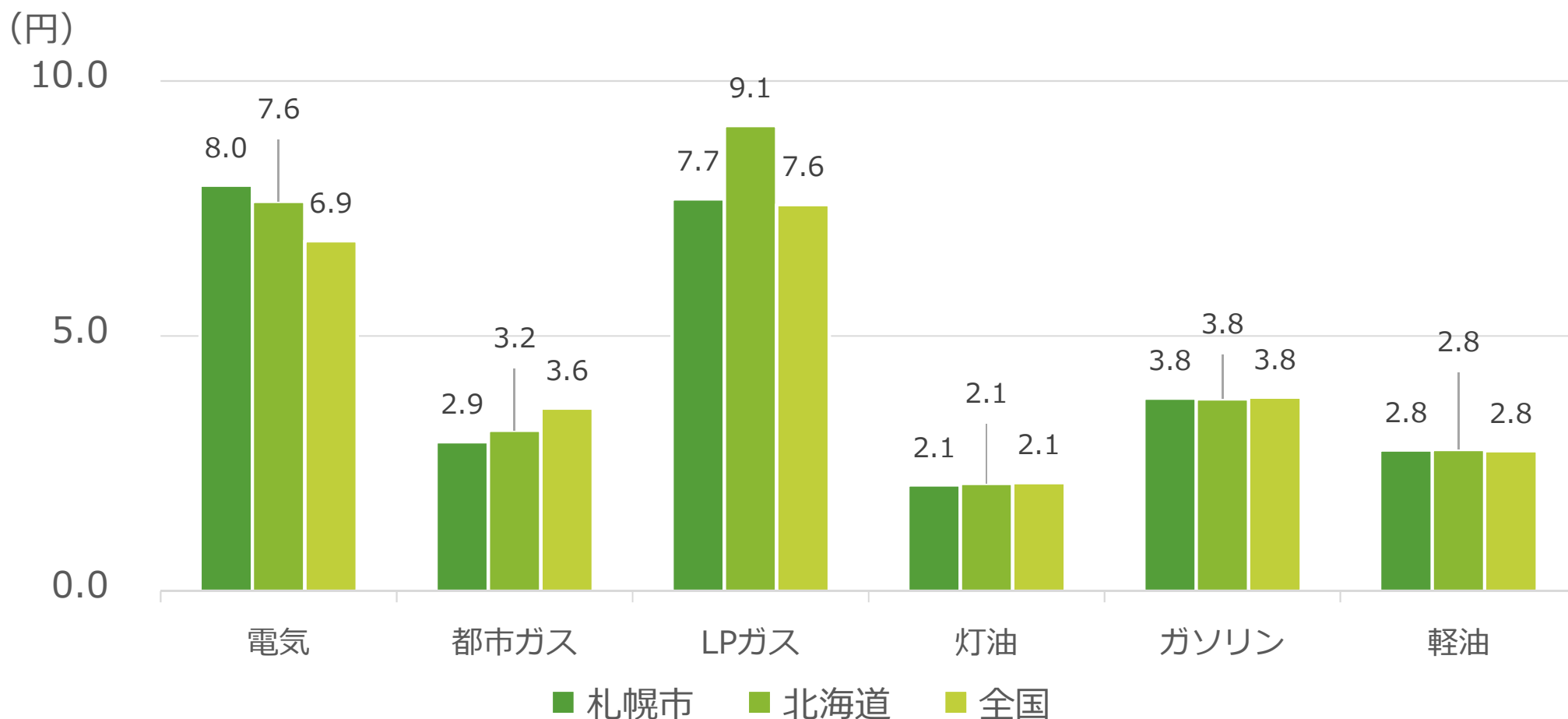
《札幌市内の戸建・集合の比較》
＞ 戸建の支払い代金は集合の約1.5倍



● 1 MJあたりエネルギー種別支払い料金（1世帯あたり：令和2年度）

《札幌市・北海道・全国の比較》

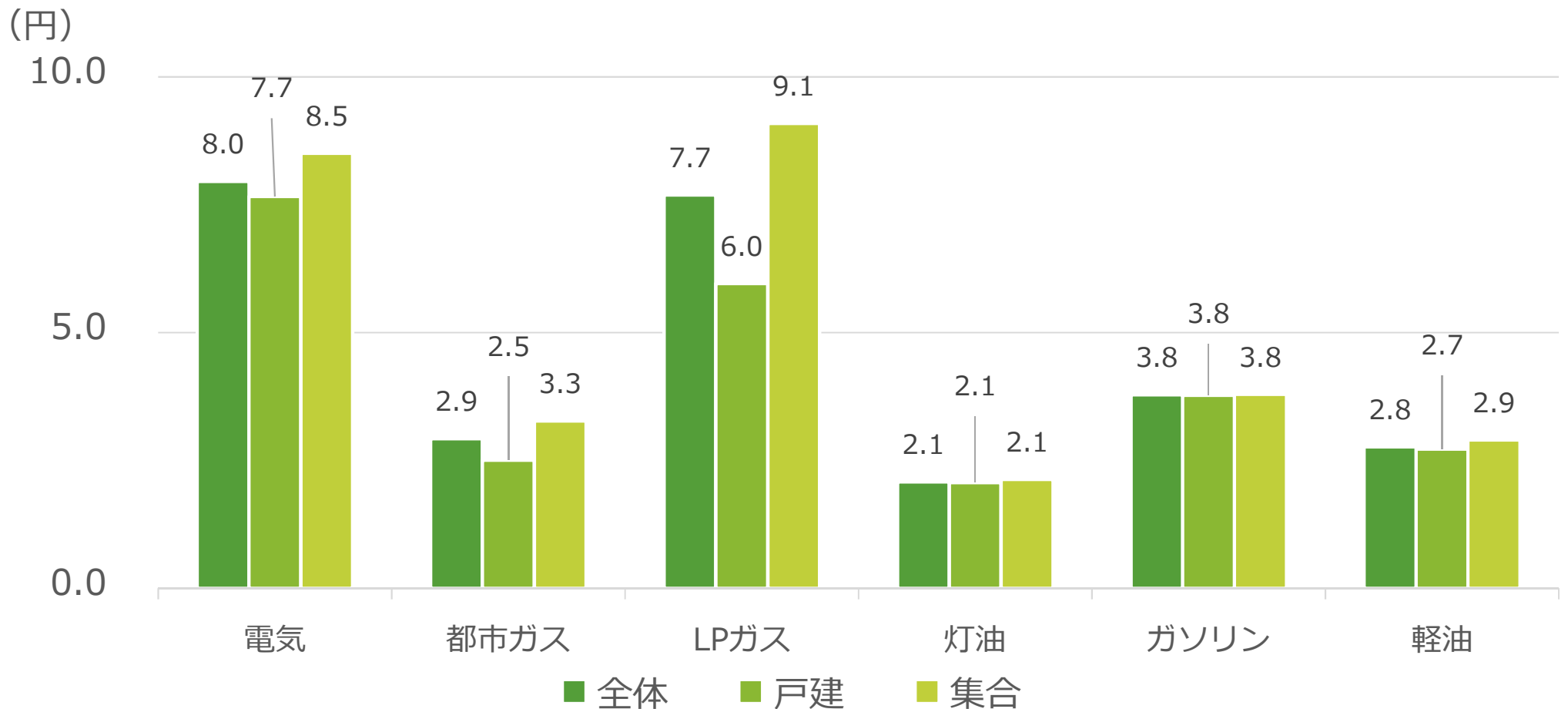
＞札幌市においては、電気が北海道・全国より高価、都市ガスが北海道・全国より安価、どの地域でも灯油が最安



● 1 MJあたりエネルギー種別支払い料金（1世帯あたり：令和2年度）

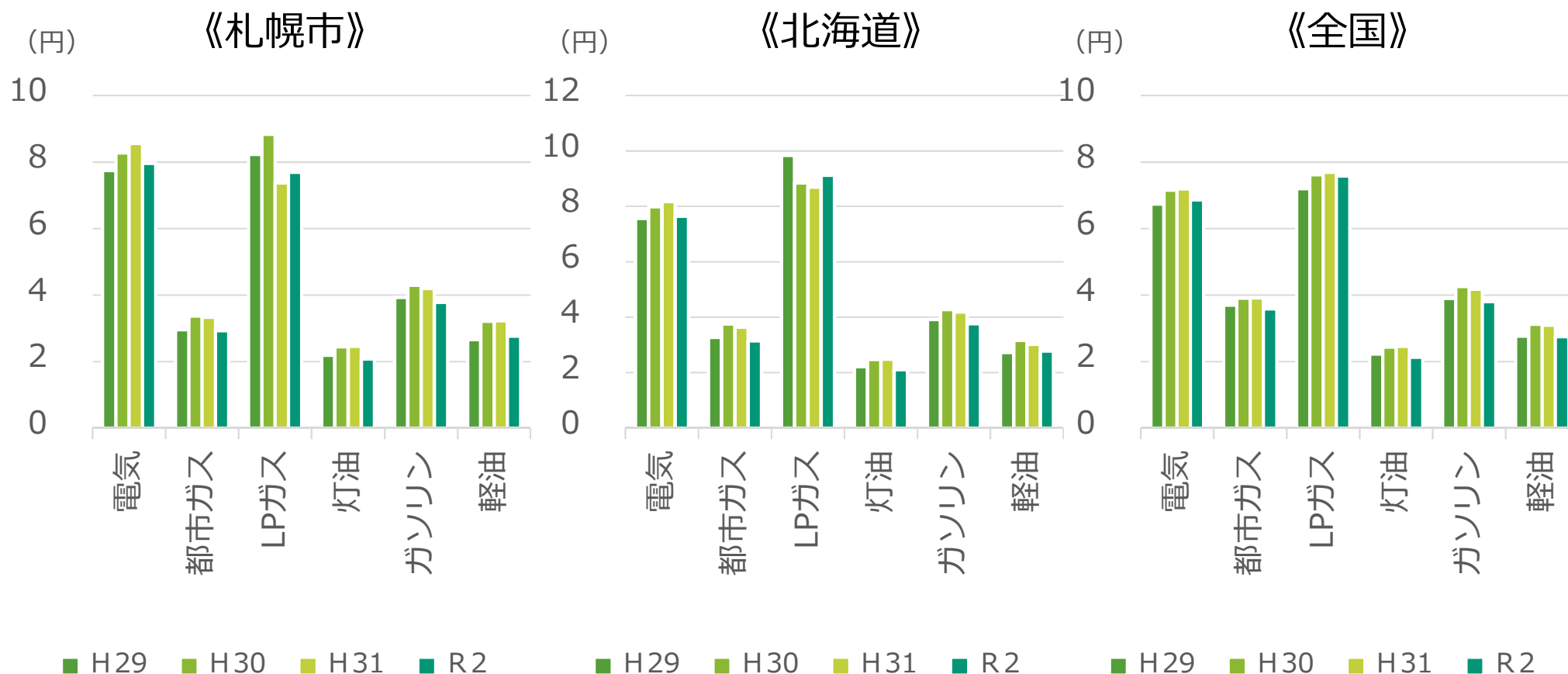
《札幌市内の戸建・集合の比較》

- > 1 MJあたりでは、集合が戸建より高い
- > 灯油が最安



● 1 MJあたりエネルギー種別支払い料金（1世帯あたり：経年）

《札幌市、北海道、全国》
 > 特筆すべき傾向はみられない

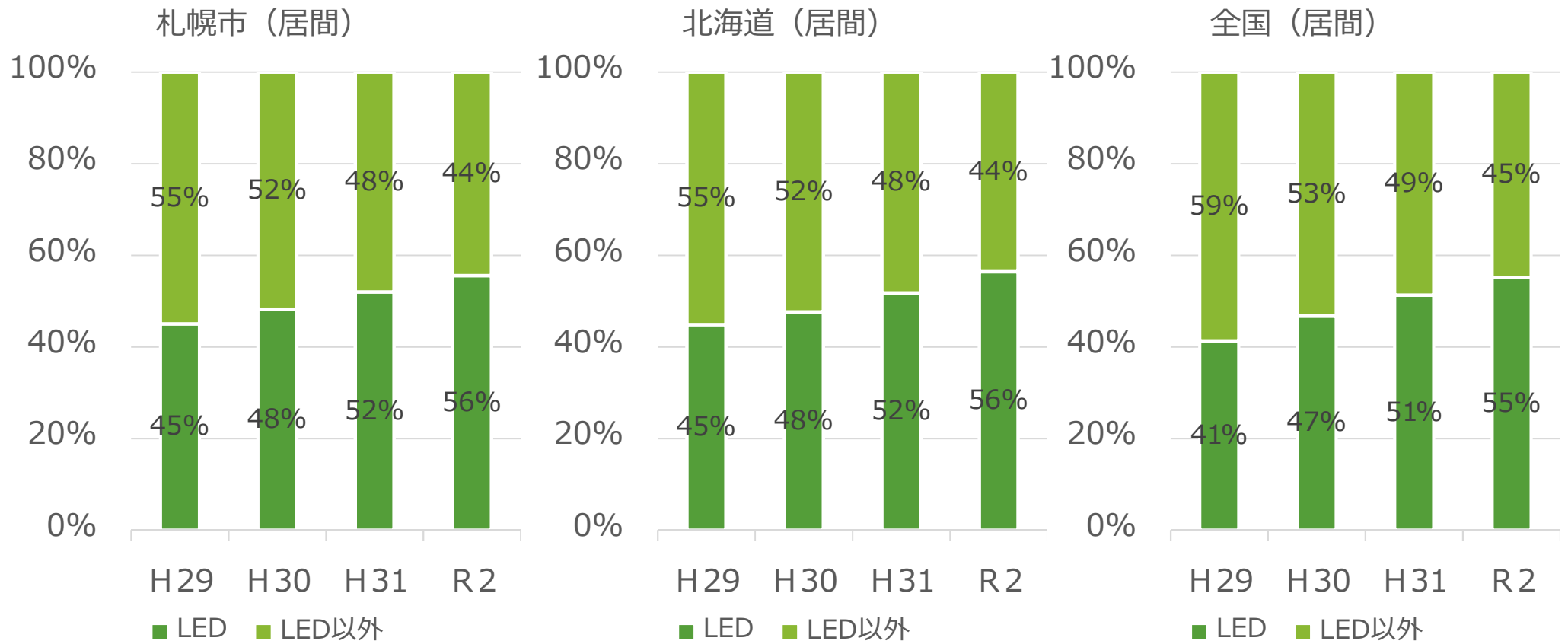


● LED割合（居間）

《札幌市、北海道、全国》

> いずれの地域もLEDの割合は増加傾向

> 地域間の差はあまり見られない

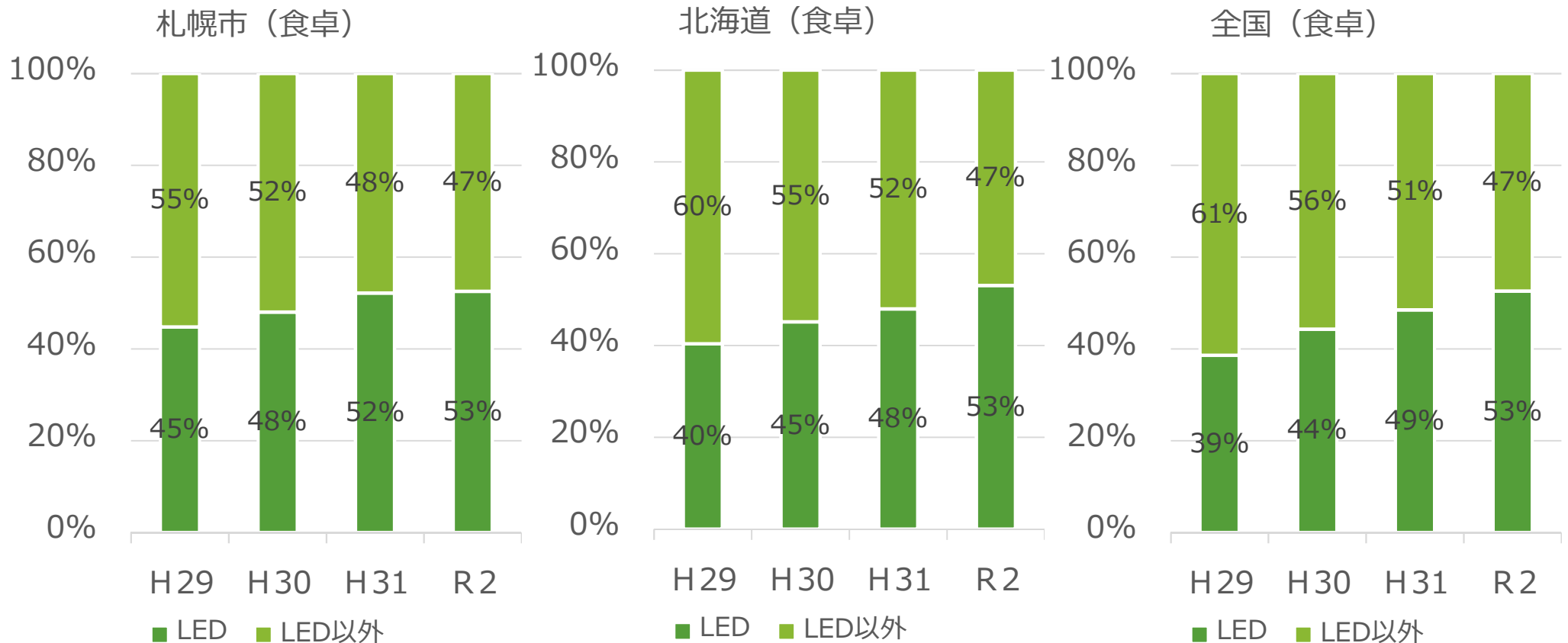


● LED割合（食卓）

《札幌市、北海道、全国》

> いずれもLEDの割合が増加傾向

> 札幌市は北海道、全国に比べ、増加傾向が鈍化

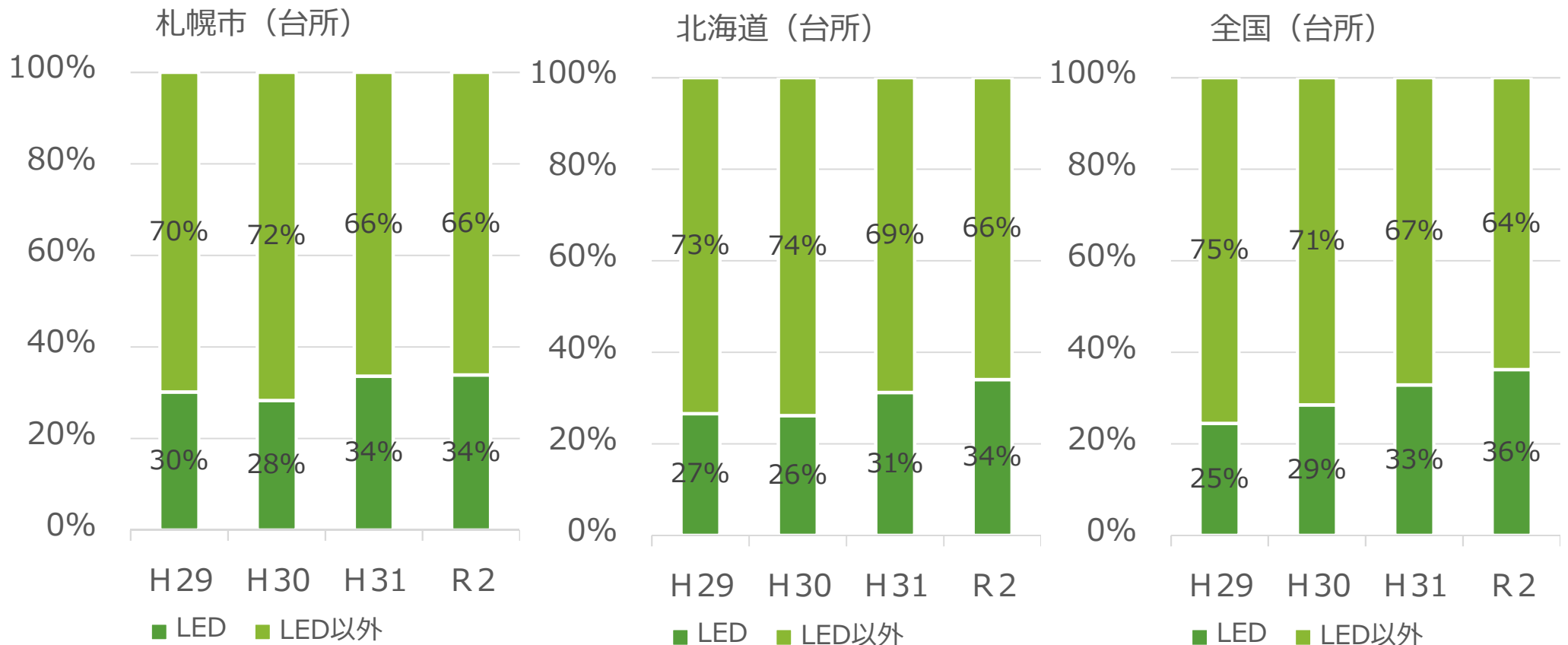


● LED割合（台所）

《札幌市、北海道、全国》

> 北海道、全国はLEDの割合が増加傾向

> 札幌市は伸び悩んでいる様子

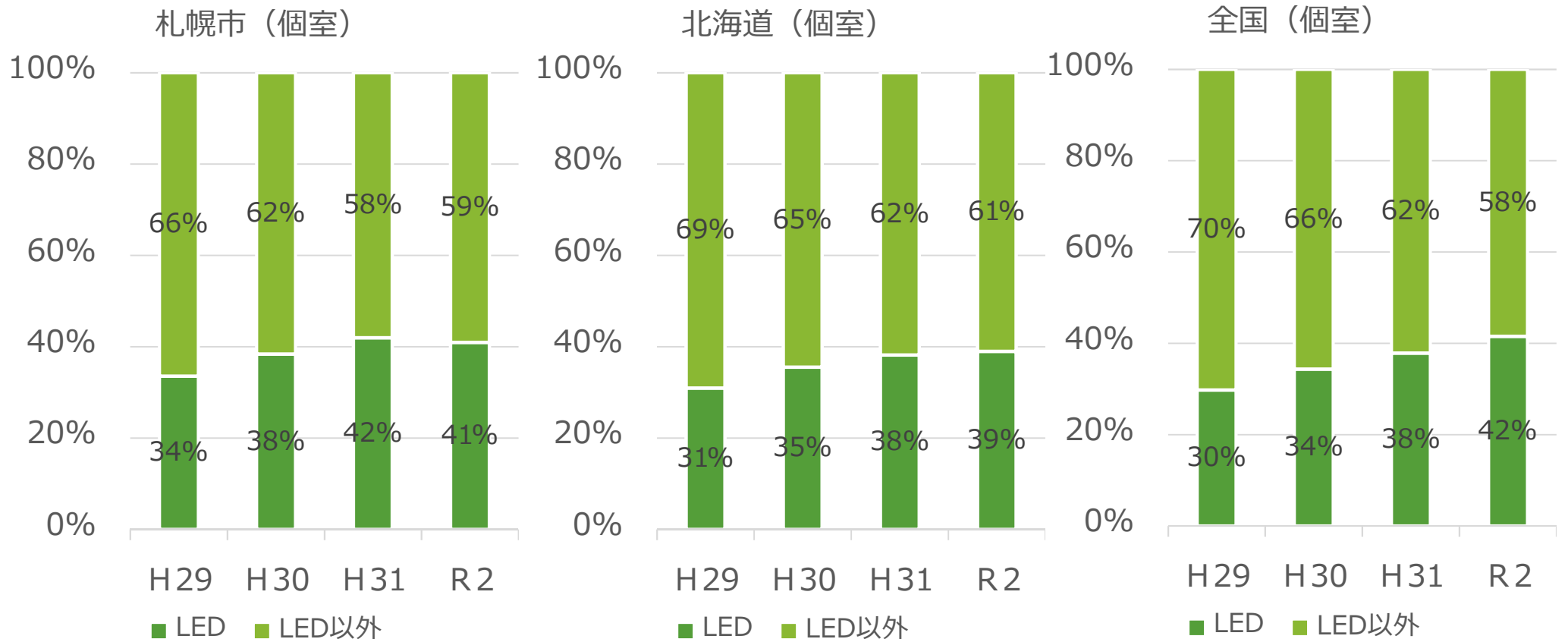


● LED割合（個室）

《札幌市、北海道、全国》

> 全国はLEDの割合が増加傾向

> 札幌市、北海道は伸び悩んでいる様子

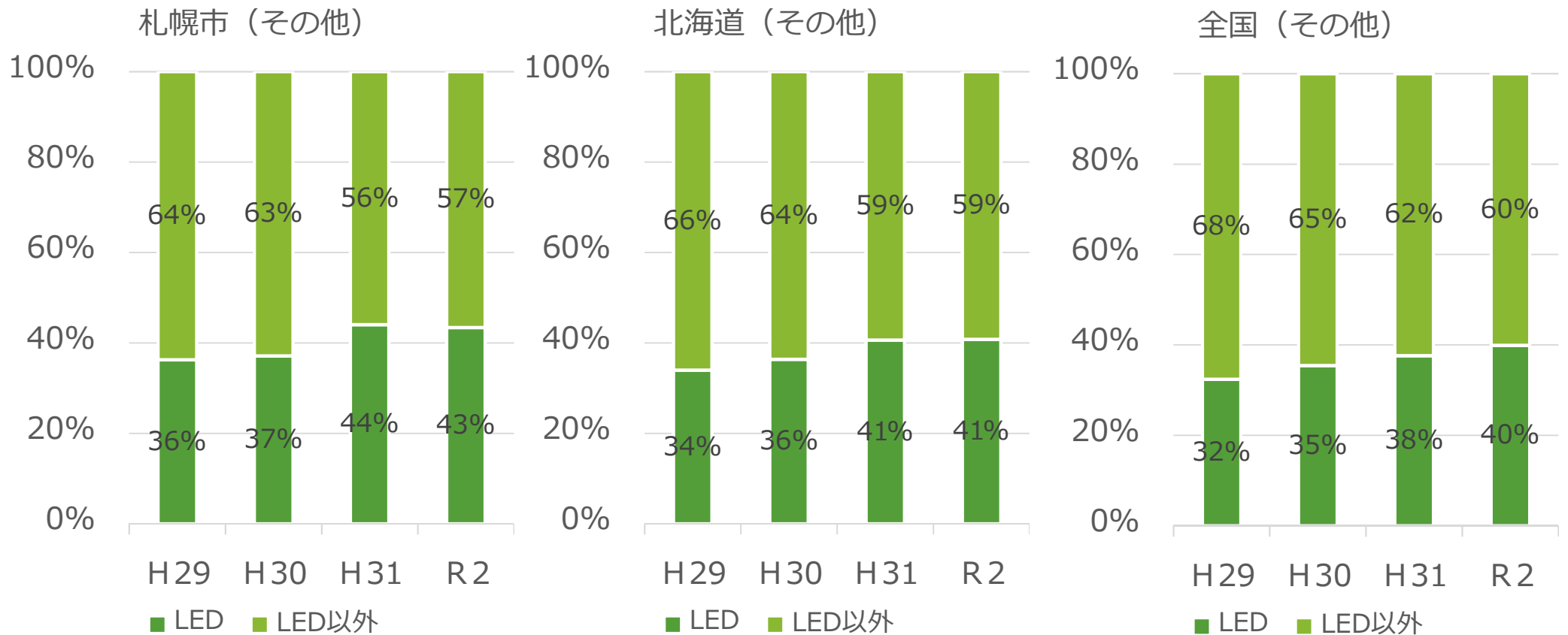


● LED割合（その他）

《札幌市、北海道、全国》

> 全国はLEDの割合が増加傾向

> 札幌市、北海道は伸び悩んでいる様子

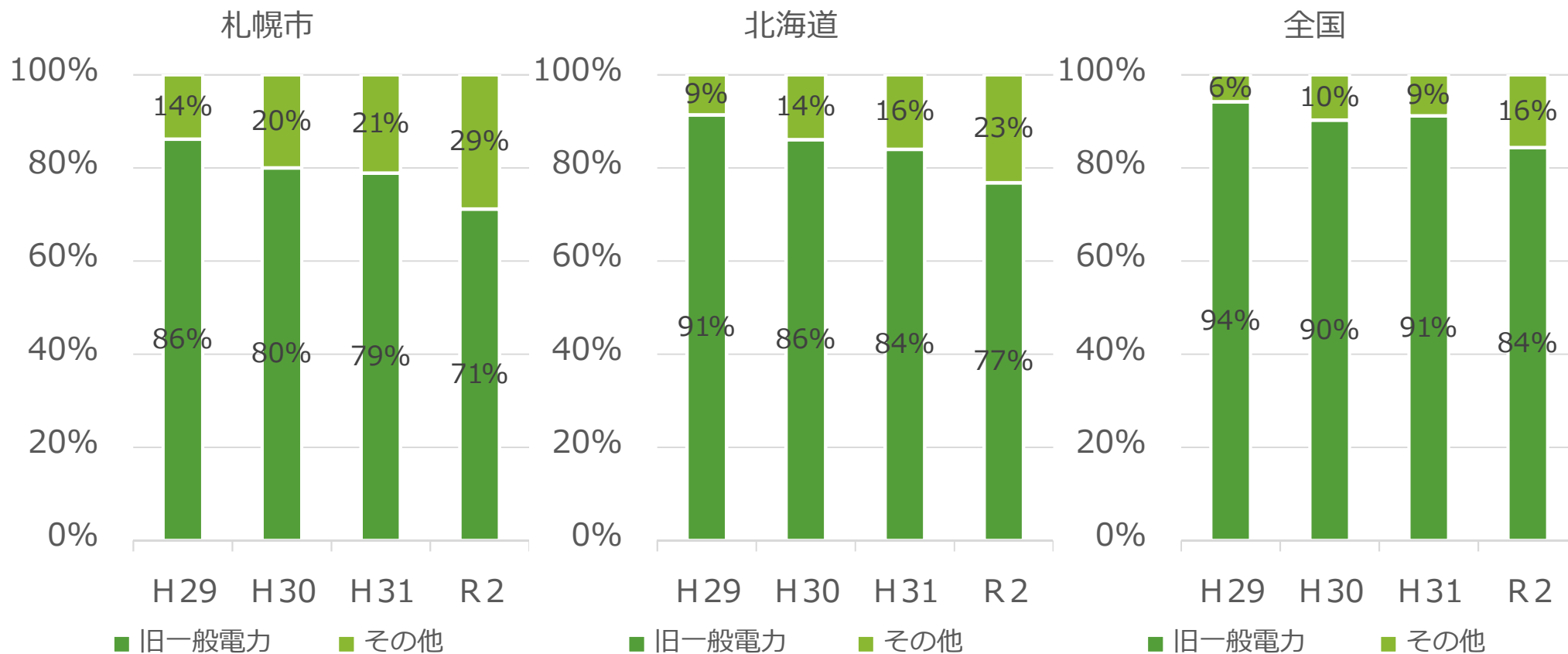


● 電力の選択

《札幌市、北海道、全国》

> 旧一般電力から新電力への変更が進んでいる模様

> 札幌市は、北海道や全国に比べその傾向が顕著



●まとめ

- 全国平均に比べて、札幌市や北海道は暖房・給湯によるCO₂排出量が多い
- 北海道や全国に比べ札幌市の車によるCO₂排出量は少ない
- 照明については、エネルギー消費量横ばいだが、CO₂排出量が減少していることから、排出係数改善が考えられる
- 車はいずれの地域もCO₂排出量、エネルギー消費量ともに減少傾向
- 札幌市の暖房による排出量は戸建が集合の2.5倍超
- 札幌市の電気、灯油によるCO₂排出量はともに戸建が集合の2倍以上
- 1MJあたりでは、札幌市では、電気が北海道・全国より高価、都市ガスが北海道・全国より安価（どの地域でも灯油が最安）
- 札幌市の戸建の支払い代金は、集合の約1.5倍（1MJあたりでは戸建の方が集合よりも安い）
- LED化については、居間、食卓については札幌市、北海道、全国問わず50%を超え増加傾向となっているが、台所、個室、その他については全国が増加している一方で札幌市は近年横ばい傾向
- 札幌市では、北海道、全国に比べ、旧一般電力から新電力への切替えが進んでいる